



描いてみんな! 長崎

長崎・福済寺の門前に捨てられ、
自らの名前以外、何も持たなかった孤児。
彼の目の前にあらわれたのは、
日本中の注目を集める渡来僧、隠元禅師だった。
近くて遠い、二人の師弟関係の行く末とは――。
歴史小説の名手が描く、感涙必至の人間ドラマ!



さわだ とうこ
作家 澤田瞳子氏

●PROFILE

1977年、京都府生まれ。同志社大学文学部卒業、同大学院博士前期課程修了。
2010年『孤鷹の天』でデビュー。11年同作で中山義秀文学賞を受賞。その後、13年『満つる月の如し 仏師・定朝』で新田次郎文学賞、16年『若冲』で親鸞賞、20年『駆け入りの寺』で舟橋聖一文学賞、21年『星落ちて、なお』で直木賞を受賞。近著に『春かずら』『金波銀波』『隠元』など。



写真提供: 文藝春秋

作品の舞台の一つである長崎にて、作品へのこだわりや長崎取材時のエピソードなどをお話いただきます。

トークイベント&サイン会

澤田瞳子氏 「隠元」発売記念

参加
無料

※申込が必要です。
(先着順)

申込はコチラ



日時 9/26 (土)

15:00 ~ ※16:00頃からサイン会の予定

場所 長崎県立 長崎図書館
郷土資料センター

長崎市立山1丁目1-51